



<目次>

- I 今月のトピックス 「工場見学ツアーとインフラツアー」
- II 県内取組事例紹介
 - 【県】 市町村課、観光課、産業人材育成課
 - 【市町村】 さいたま市、越谷市
- III 私の選んだこの一冊
「ローマ法王に米を食べさせた男」
- IV 平成26年度政策研究の取組紹介
 - 1 【報告】行政課題連続セミナー第4回を開催
 - 2 【予告】政策研究交流大会を開催
 - 3 政策課題共同研究 研究員への一言インタビュー
- V 平成25年度政策課題共同研究報告書発行
- VI 政策情報ライブラリーのご案内

I 今月のトピックス
「工場見学ツアーとインフラツアー」

皆さんは「工場萌え」という言葉をご存じでしょうか。数年前から聞かれるようになった、この「工場萌え」とは、工場の景観に愛着を感じる、愛好する行為を指す言葉とのこと。

詳細は

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/81sien/02/H26/118/topics.pdf>

II 県内取組事例紹介

- 【 県 】 市町村のふるさと納税を応援
指さしコミュニケーションシートが完成
大学生が作成 県内企業PR動画
- 【 市 】（さいたま市）医療費まるわかりBOOKが完成
（越谷市）ガーヤちゃんのイラストを使用可能に

詳細は

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/81sien/02/H26/118/jirei.pdf>

皆さまからの情報提供もお待ちしております！

=====
Ⅲ 私の選んだこの一冊

「ローマ法王に米を食べさせた男」

（高野誠鮮著／講談社）

本書は、石川県羽咋市役所の職員で「スーパー公務員」と呼ばれている著者が、いかにして過疎の村を救ったかが、当時の臨場感そのままに歯切れの良い文章で熱く書かれている一冊である。

昨今、少子高齢化が進み、自治体は「消滅自治体」にならないために、議論に議論を重ねている。「地方創生」が叫ばれている今、机上の空論ではなく、様々な失敗を重ねながらもいかに過疎集落を救ったかが書かれている本著は、少子高齢化時代の様々な課題への打開策のヒントを読者に与えてくれるものになっている。

詳細は

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/81sien/02/H26/118/issatu.pdf>

=====
Ⅳ 平成26年度政策研究の取組紹介

1 【報告】行政課題連続セミナー第4回を開催

第4回行政課題連続セミナーは、Issue+design（イシュー+デザイン）の筧裕介氏をお招きし、「ソーシャルデザイン～地域を幸せにするデザインビジネスの秘訣～」についてご講演をいただきました。

詳細は

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/80kenkyu/09/H26/houkoku04.pdf>

2 【予告】政策研究交流大会を開催

政策課題共同研究の成果発表の場でもある「政策研究交流大会」。今年度は、2月5日（木）、県民健康センターで開催いたします。

今回の交流大会では、県内自治体の自主勉強グループの活動発表や民間企業による取組事例発表など非常に興味深い内容のセミナーが満載です。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

詳細は

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/kyodokenkyu/H26kyodokenkyu/H26kouryutaikai.pdf>

3 政策課題共同研究 研究員への一言インタビュー

今号のeシンキングでは、今年度の政策課題共同研究のメンバーに2月の交流大会に向けた意気込みなど一言インタビューという形で取材を行いましたので、その内容をお届けしたいと思います。

詳細は

<http://www.hitozukuri.or.jp//jinzai/seisaku/kyodokenkyu/H26kyodokenkyu/top.htm>

V 平成25年度政策課題共同研究報告書発行

当広域連合では、県や市町村が直面している政策課題について、広域連合構成団体（県、市町村）職員等が共同で調査研究を行っています。

平成25年度は、下記2テーマについて研究し、報告書をまとめました。

- ・観光資源としての農業の可能性～久喜市をフィールドにして～
- ・自治体FM戦略～公共施設管理の最適化に向けて～

報告書及び報告書の概要版は、彩の国さいたま人づくり広域連合のホームページにおいて掲載しております。

また、製本された報告書につきましては、1冊500円で提供しております。入手方法につきましては直接お問い合わせいただくか、下記ホームページをご覧ください。

報告書の入手方法については↓

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/80kenkyu/01/hanpu.htm>

平成25年度政策課題共同研究の報告書については↓

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/80kenkyu/01/top.htm>

VI 政策情報ライブラリーのご案内

1 休憩室にも図書を配架

自治人材センター2階にある休憩室に「政策情報ライブラリーコーナー」を

設けました。政策研究担当からオススの本や政策情報誌「Think-ing」など蔵書の一部を閲覧できます。研修合間の休憩の際にでもご利用いただければ幸いです。蔵書の閲覧・貸出は、構成団体職員の方ならどなたでもできます。

2 貸出・返却に係る送料の無料化が廃止されます。

郵送による図書貸出・返却に係る郵送料に関しましては、近年の利用状況や費用対効果などを考慮した結果、平成27年4月からご利用者様のご負担とさせていただきます。

従いまして、平成27年4月以降に郵送による図書の貸出をご希望の場合は、料金着払いにてご指定の場所へ郵送させていただきます。

あらかじめ、ご了承ください。

ご案内、蔵書一覧は↓

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/82network/02/Library.htm>

☆☆ eシンキングについて ☆☆

eシンキングは、四半期に1度のペースで配信いたします。なお、「政策情報ライブラリー新着図書」のご案内につきましては、当広域連合のホームページ（政策研究担当トップページ）において毎月お知らせいたします。

☆☆ご意見・掲載希望☆☆

今月号のeシンキングはいかがでしたか？ご意見・ご感想がありましたら下記担当までお寄せください。また、各コーナーでは皆様からの参加レポートなどの情報提供を随時募集しています。「これは記事になるかな？」というものがありましたら、お気軽にご連絡ください。

☆☆配信停止について☆☆

配信停止をご希望の場合は、発行元である彩の国さいたま人づくり広域連合までご連絡ください。

発行元

彩の国さいたま人づくり広域連合 政策管理部（古川・川崎）

〒331-0804 さいたま市北区土呂町2-24-1

TEL:048-664-6685 FAX:048-664-6667

WebPage: <http://www.hitozukuri.or.jp>

E-Mail: jinzai03@hitozukuri.or.jp